



ADWAYS

July 2018, Presentation Material

株式会社アドウェイズ(東証マザーズ 2489)
2019年3月期第1四半期決算説明会

2018年7月31日
代表取締役社長 岡村陽久



1. 第1四半期の業績 P.2
2. 事業概況 P.13
3. 補足資料 P.28



1. 第1四半期の業績

1. 第1四半期の業績



当四半期の業績と前年同四半期・前四半期比較

(単位：百万円)

	2019年3月期 第1四半期	前年同四半期比 2018年3月期第1四半期			前四半期比 2018年3月期第4四半期		
		実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	11,443	10,694	+749	+7.0%	11,169	+274	+2.5%
売上総利益	2,117	1,854	+263	+14.2%	1,837	+280	+15.2%
販管費	1,706	1,692	+13	+0.8%	1,749	▲43	▲2.5%
営業利益	411	162	+249	+153.7%	88	+323	+367.0%
経常利益	318	154	+164	+106.4%	371	▲52	▲14.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	193	▲54	+248	-	225	▲31	▲14.0%

過去最高

売上高

前年同四半期比 7億49百万円の増加 (7.0%増)
前四半期比 2億74百万円の増加 (2.5%増)

営業利益

前年同四半期比 2億49百万円の増加 (153.7%増)
前四半期比 3億23百万円の増加 (367.0%増)

1. 第1四半期の業績



2019年3月期業績予想と実績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通期予想	42,000	500	500	190
当第1四半期 実績	11,443	411	318	193
進捗率	27.2%	82.3%	63.8%	102.0%

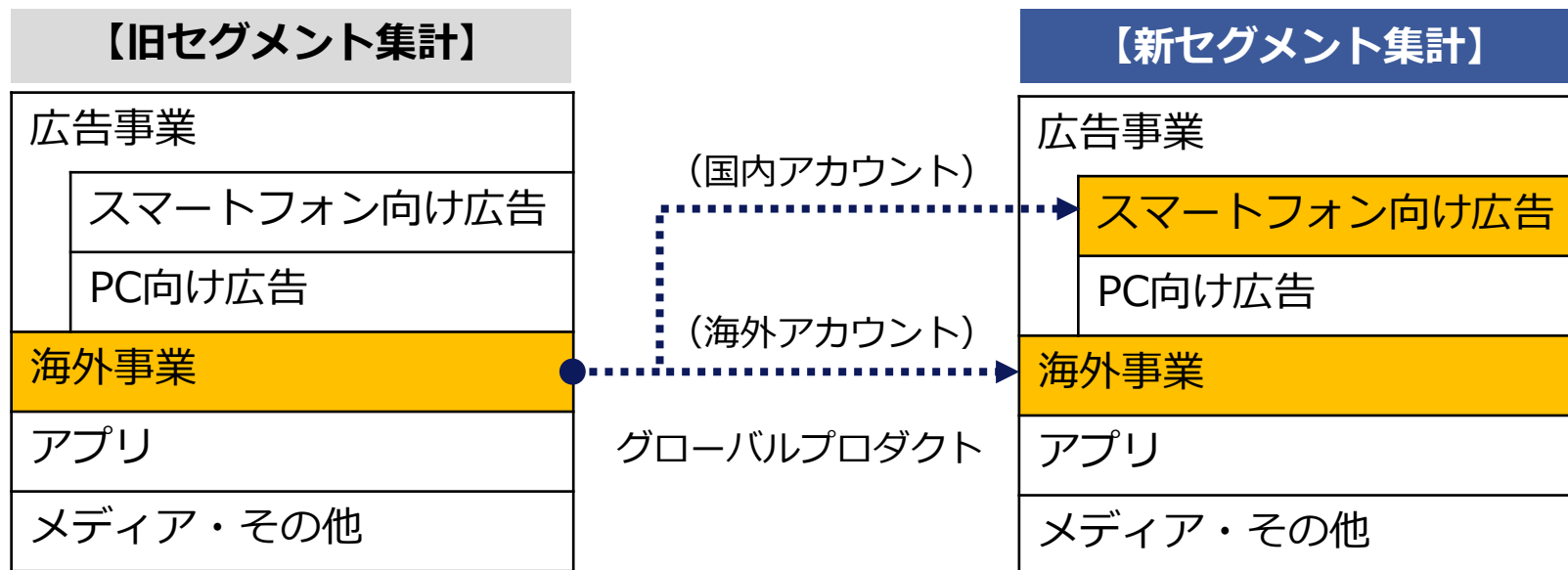
1. 第1四半期の業績～セグメント



セグメント集計の変更について

当第1四半期連結会計期間より従来、グローバル展開を想定するプロダクトの開発及び運営並びにサービス提供に係る事業は「海外事業」セグメントとしておりましたが、広告関連事業の管理区分の見直しに伴い国内提供に係る事業を「広告事業」、海外提供に係る事業を「海外事業」に含めて開示しております。

なお、本資料の数値は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを表示しております。



1. 第1四半期の業績～セグメント



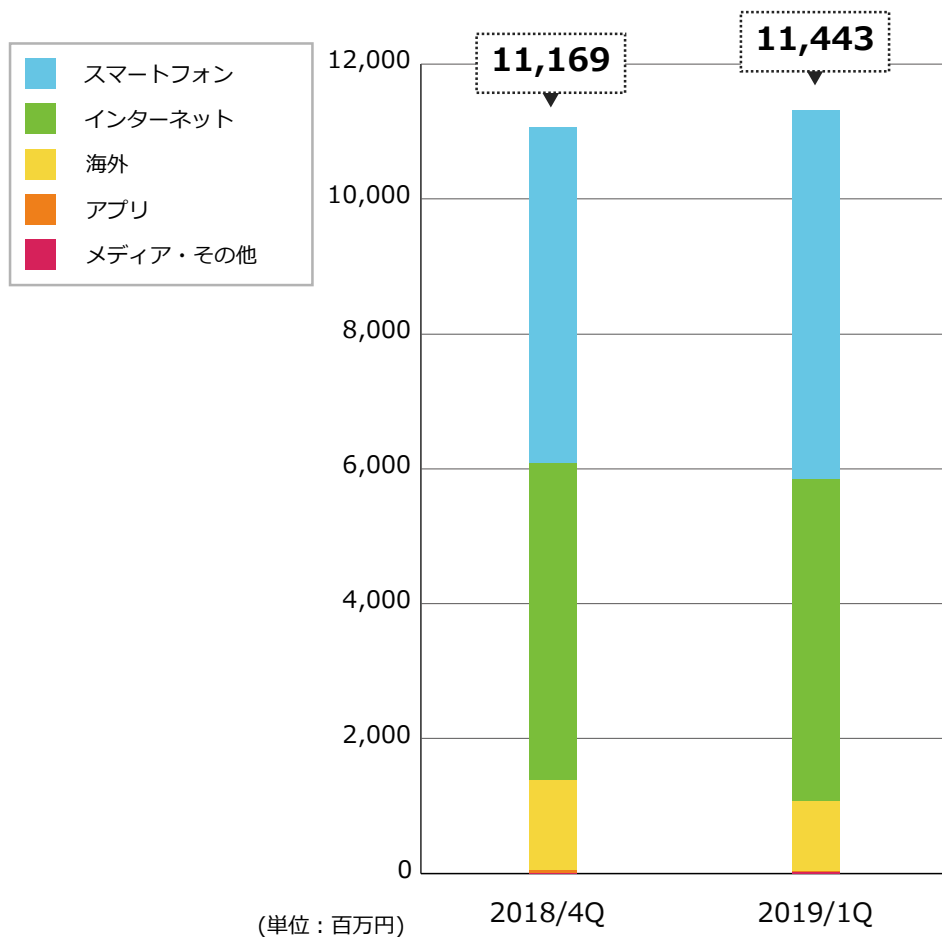
セグメント集計変更後の業績

2018年3月期1Q		変更前	影響額	変更後
売上高	広告事業			
	スマートフォン向け広告	4,231	+319	4,551
	PC向け広告	4,663	-	4,663
	海外事業	1,617	▲319	1,298
	アプリ	68	-	68
	メディア・その他	113	-	113
営業利益	広告事業	699	▲41	658
	海外事業	▲101	+41	▲60
	アプリ	▲40	-	▲40
	メディア・その他	▲52	-	▲52
	消去又は全社	▲343	-	▲343

1. 第1四半期の業績～売上高



売上高の前四半期比較



国内広告事業 102億39百万円

前四半期比：5億72百万円増（5.9%増）

スマートフォン（主にアプリ広告）：**54億64百万円**

前四半期比：5億4百万円増（10.2%増）

－既存の国内広告事業のサービスが伸長したこと、昨年5月にリリースした「UNICORN」の売上高が堅調に伸びているなどの要因により、売上高は過去最高となった。

インターネット（PCWeb広告およびスマートフォンWeb広告）：**47億74百万円**

前四半期比：67百万円増（1.4%増）

－主力の金融分野での大手案件獲得と季節的要因もあり、過去最高売上高となった。

海外事業 10億49百万円

前四半期比：2億81百万円減（21.1%減）

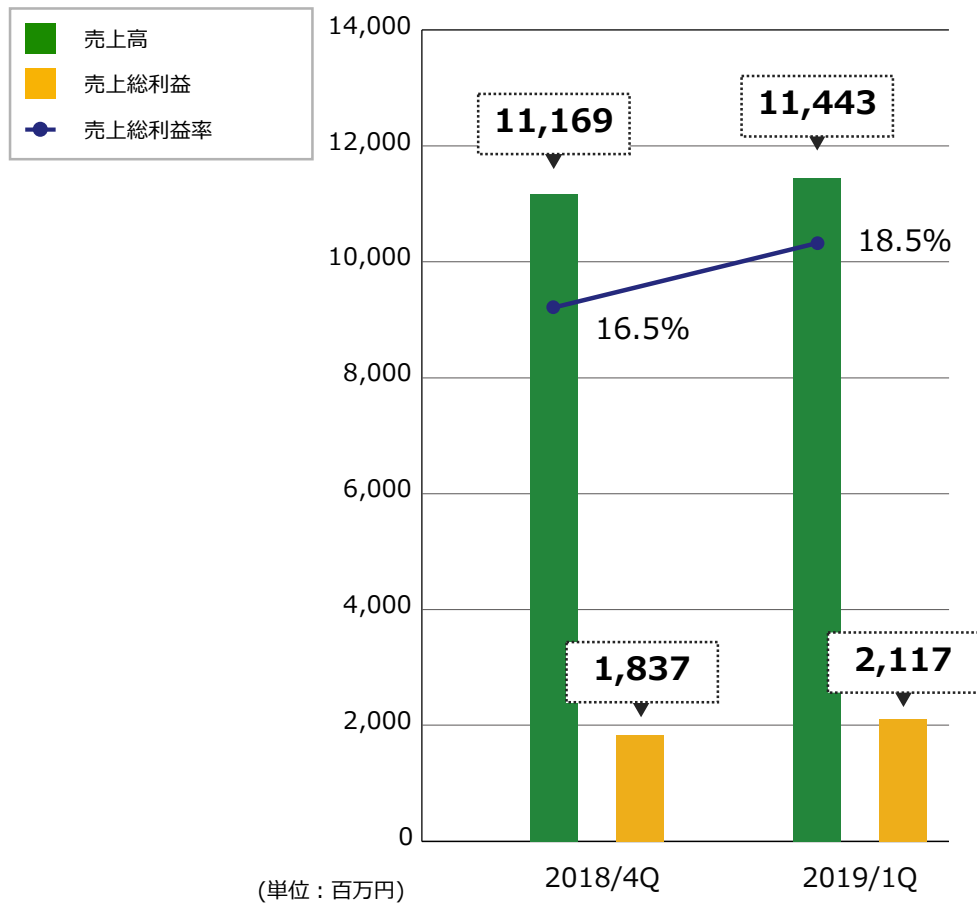
－拠点体制および連携の見直しで効率化を進めた結果、売上は落ち込むも組織の再構築は進んだ。

※海外子会社（インド除く）の決算期は12月のため、当社グループにおける2019年3月期第1四半期会計期間の連結決算対象期間は1月～3月となります。

1. 第1四半期の業績～売上総利益



売上総利益の前四半期比較



当四半期売上総利益：21億17百万円

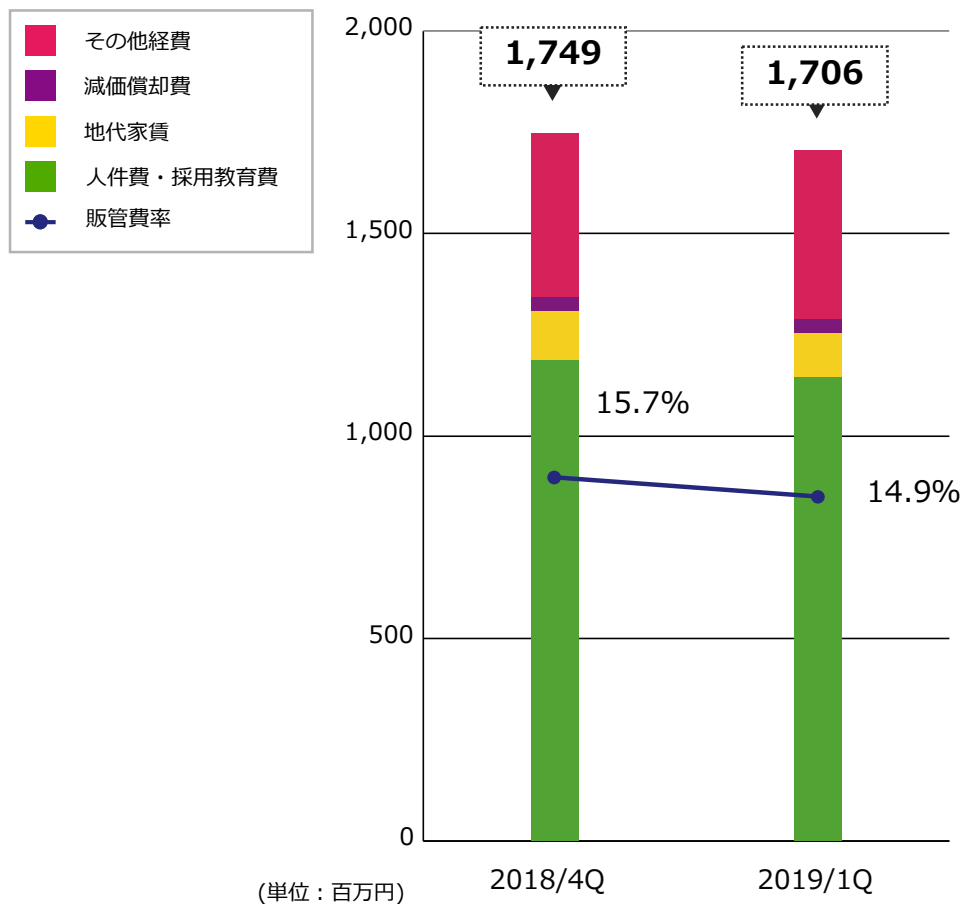
前四半期比：2億80百万円増（15.2%増）

売上総利益率：18.5%（2.1ポイント増）

1. 第1四半期の業績～販管費



販管費の前四半期比較



当四半期販管費：17億6百万円

前四半期比：43百万円減（2.5%減）
販管費率：14.9%（0.8ポイント減）

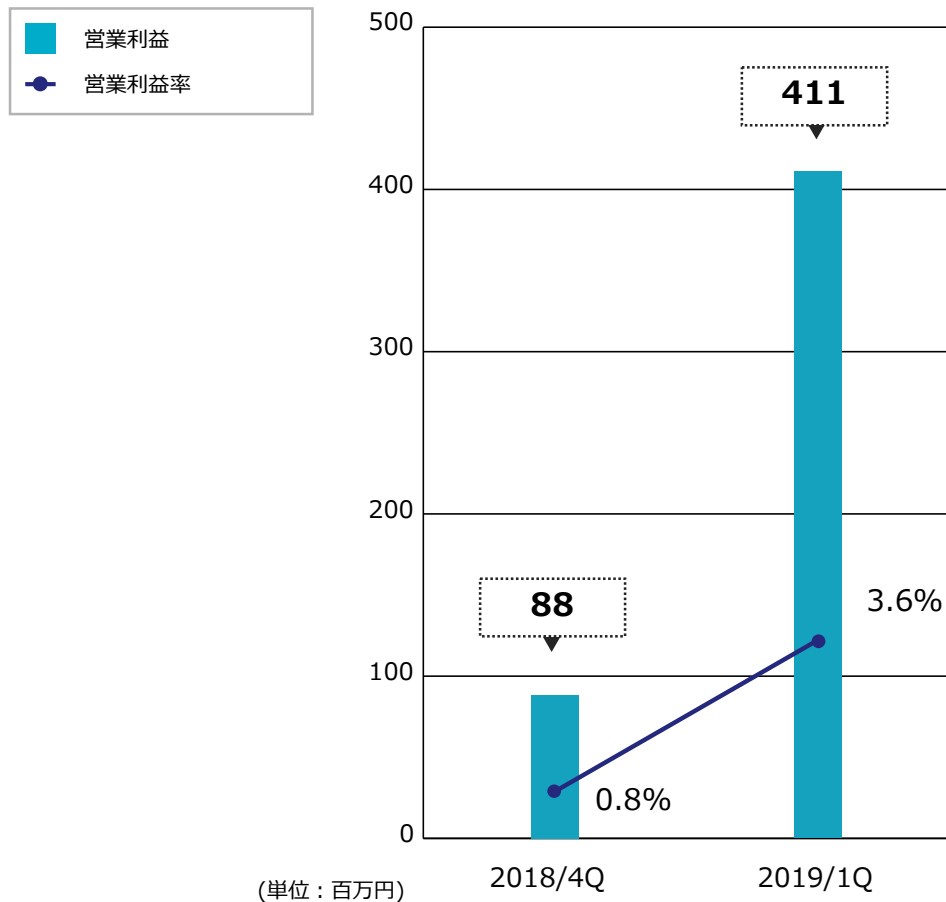
【主な減少要因】

- ・人件費：約41百万円減
－うち採用教育費：約17百万円減

1. 第1四半期の業績～営業利益



営業利益の前四半期比較



当四半期営業利益：4億11百万円

前四半期比：3億23百万円増 (367.0%)

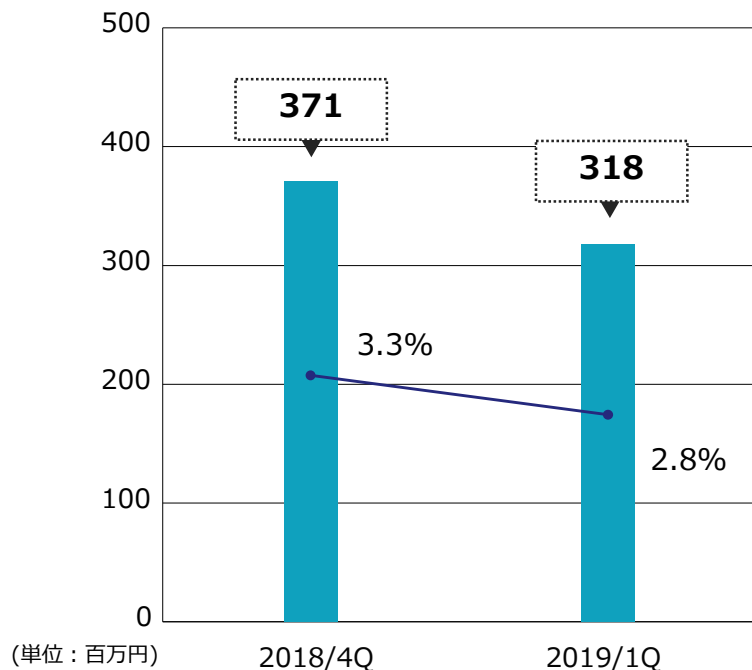
営業利益率：3.6% (2.8ポイント増)

1. 第1四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益



経常利益の前四半期比較

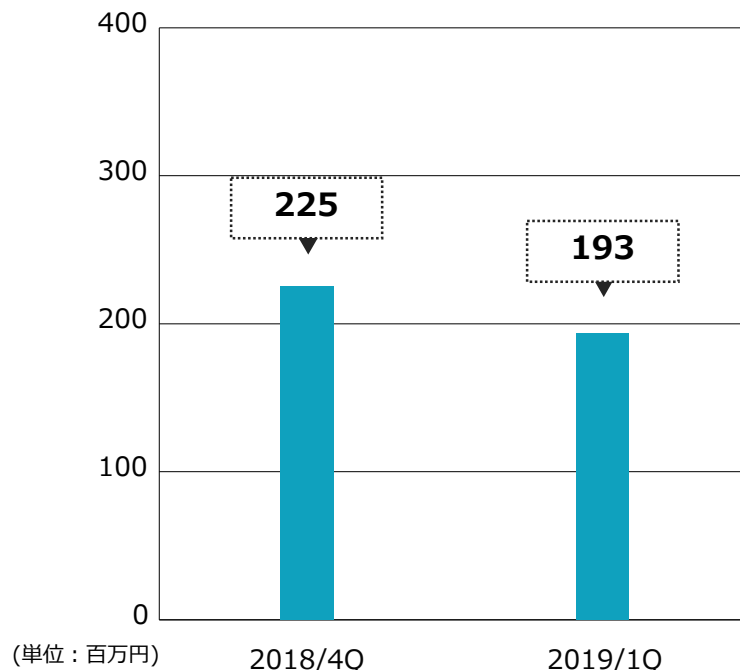


当四半期経常利益：3億18百万円

前四半期比：52百万円減（14.2%減）

経常利益率：2.8%（0.5ポイント減）

親会社株主に帰属する 四半期純利益の前四半期比較



**親会社株主に帰属する当四半期純利益：
1億93百万円**

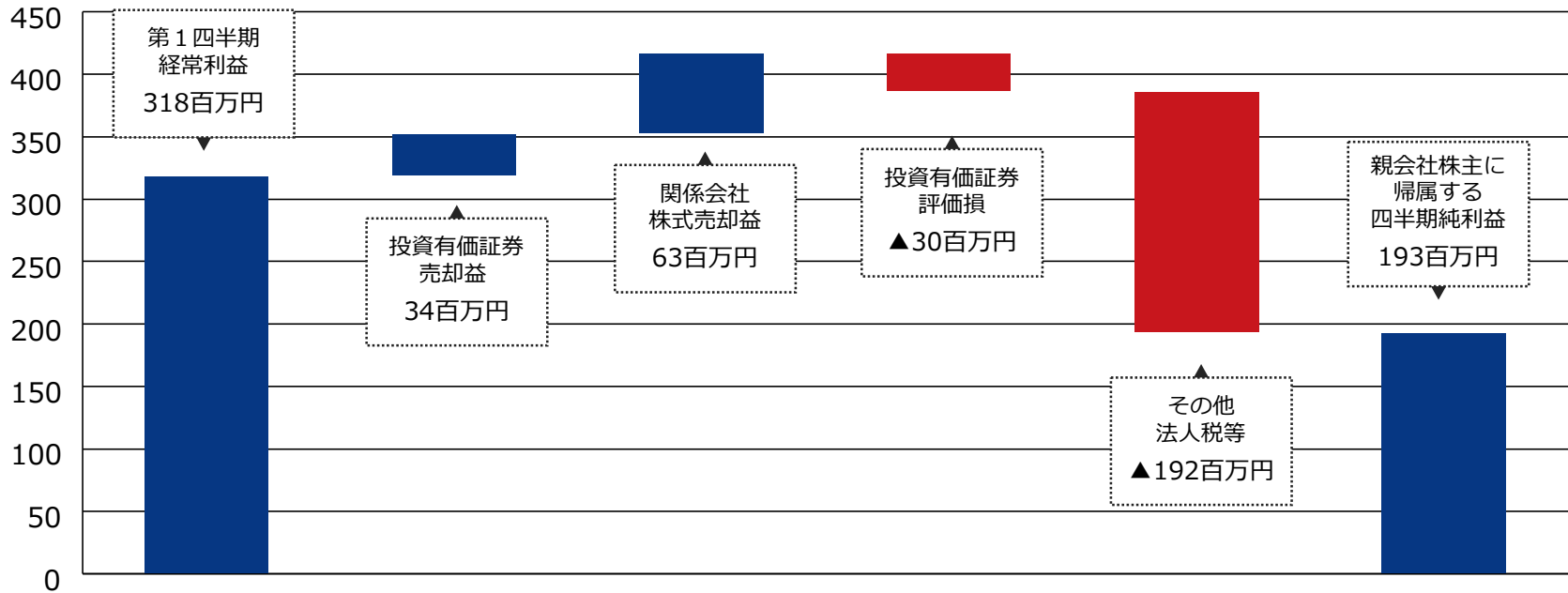
前四半期比：31百万円減（14.0%減）

1. 第1四半期の業績

～経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益



親会社株主に帰属する四半期純利益の推移



(単位：百万円)

投資有価証券売却益[34百万円]銘柄数 (2社)
関係会社株式売却益[63百万円]
投資有価証券評価損[▲30百万円]銘柄数 (4社)
その他法人税等[▲192百万円]：うち本社法人税分▲166百万円

2. 事業概況



UNICORN

REDEFINE DIGITAL MARKETING

2. 事業概況～App Marketing



月間買い付け可能トラフィックが
2,800億impとなり**国内最大級**の規模に

 Google アド マネージャー

 mopub

 Ad Generation
Produced by Superhip

 MicroAd
COMPASS

 Profit-X



 fluct

 AJA
Supply Side Platform

 GENIEE

 adstir

 brainy

接続SSP進捗状況

(2018年6月末現在)

国内主要SSP : **9社**

海外主要SSP : **3社**

引き続き複数SSPとの接続予定中！

リクエスト (要求)

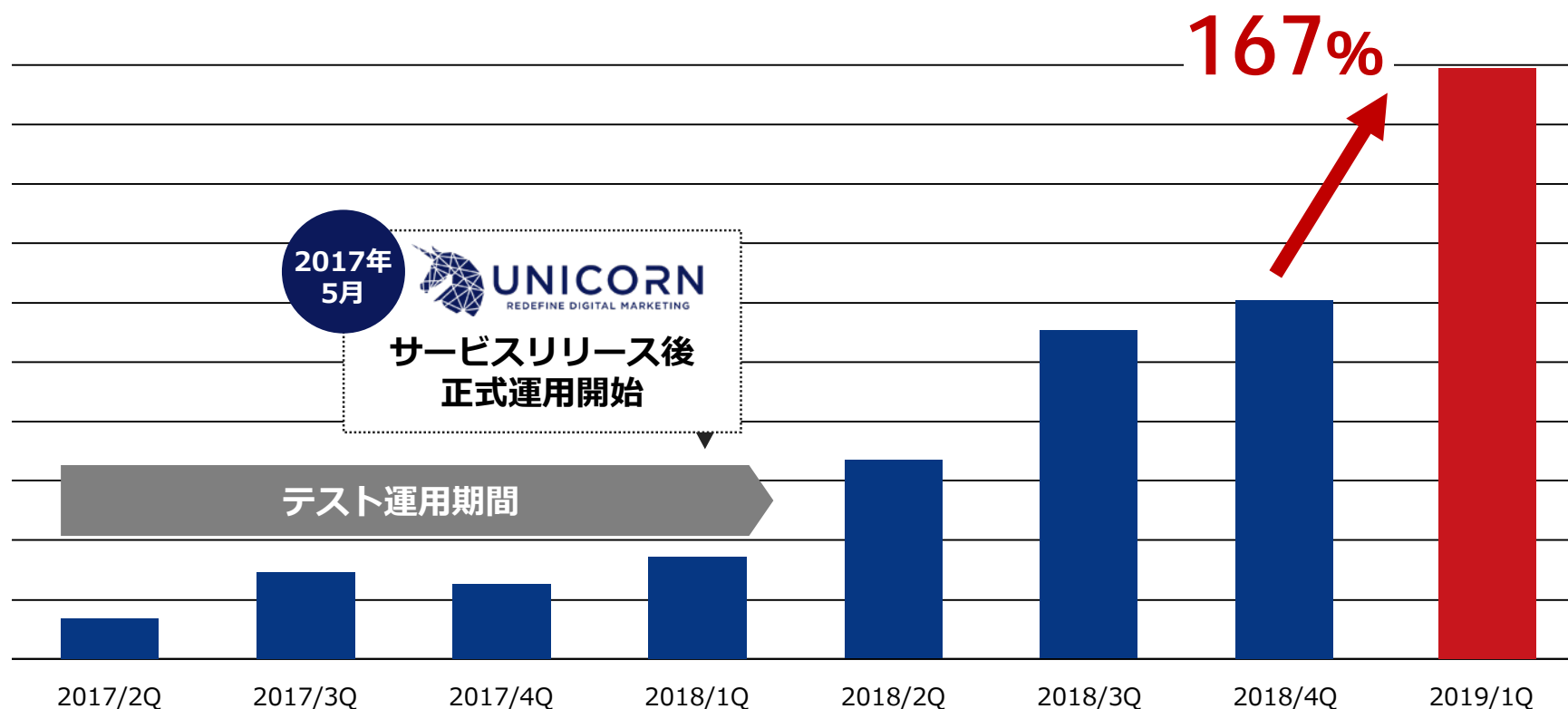
 **20万 / 1秒間**

※SSPからの最大広告表示リクエスト
※集計期間 (2018年6月23日～7月23日)

2. 事業概況～App Marketing



UNICORNの売上高は更に加速



機械学習精度も順調に向上し、
売上高は前四半期の167%

2. 事業概況～App Marketing



人にはできない**機械学習による超高速PDCAサイクル**を実現



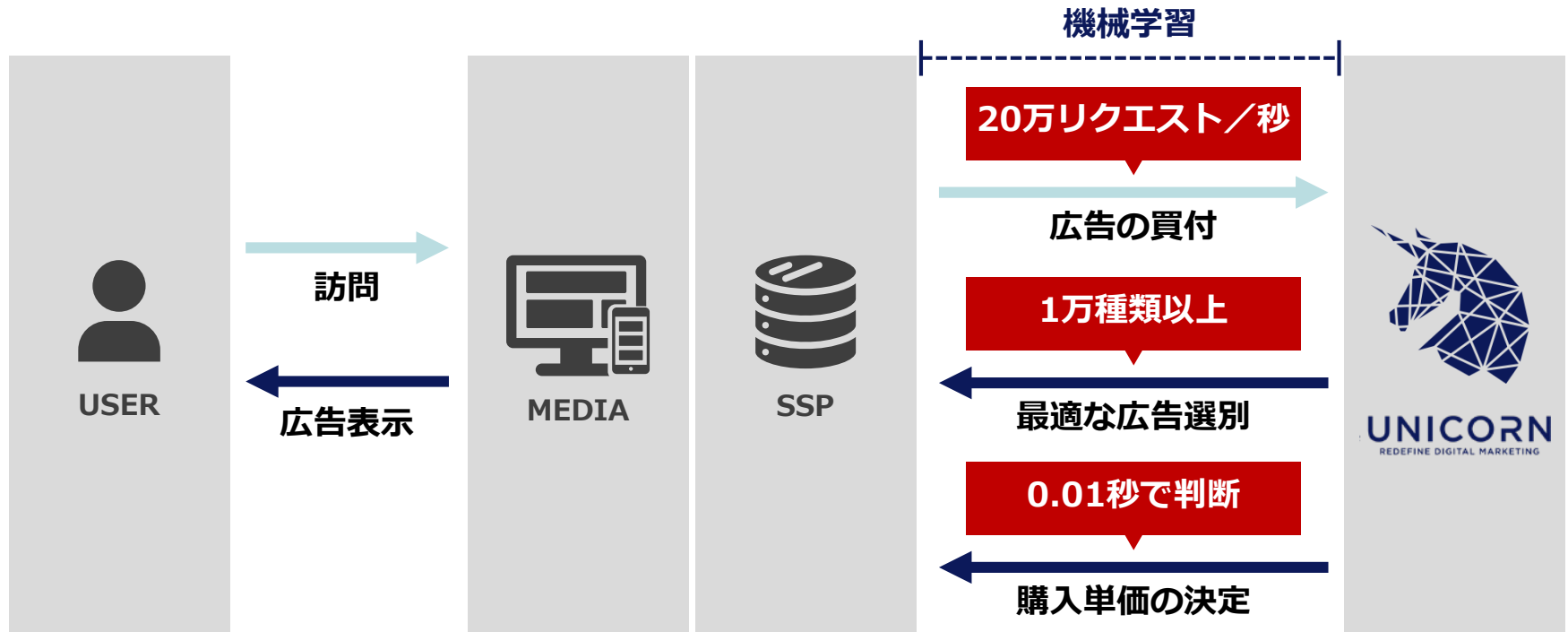
- ・ターゲティング
- ・メディア精査
- ・クリエイティブ精査
- ・入札単価調整

5つの設定のみで**UNICORN**が**全自動運用**
人にしかできないことに、より専念することが可能

2. 事業概況～App Marketing



UNICORNの広告入札ロジック



1秒間に最大20万回の広告の買付可否に対し、
それぞれに**0.01秒で答える**ことができ、
それら**全てを機械学習**を通して判断することができます

2. 事業概況～App Marketing



UNICORN経由での獲得ユーザーの ROAS※（広告費用対効果）数値



平均**79%**

（2018年3月度:68%）

2018年6月獲得ユーザーの当月中の課金額と広告費より算出

他社

主要取り扱い
ネットワーク4社

平均**40%**
（2018年3月度:42%）

※ROAS(Return On Advertising Spend)
投下した広告費に対して得られた利益の割合のこと。広告の費用対効果。

2. 事業概況～App Marketing



アドフラウド対策に加え、**不適切なメディアも排除**



不正クリックを検知した枠を自動ブロック



目視できない広告枠を自動ブロック



BOT表示の不正広告を検知、学習し、RTB対象から除外

NEW



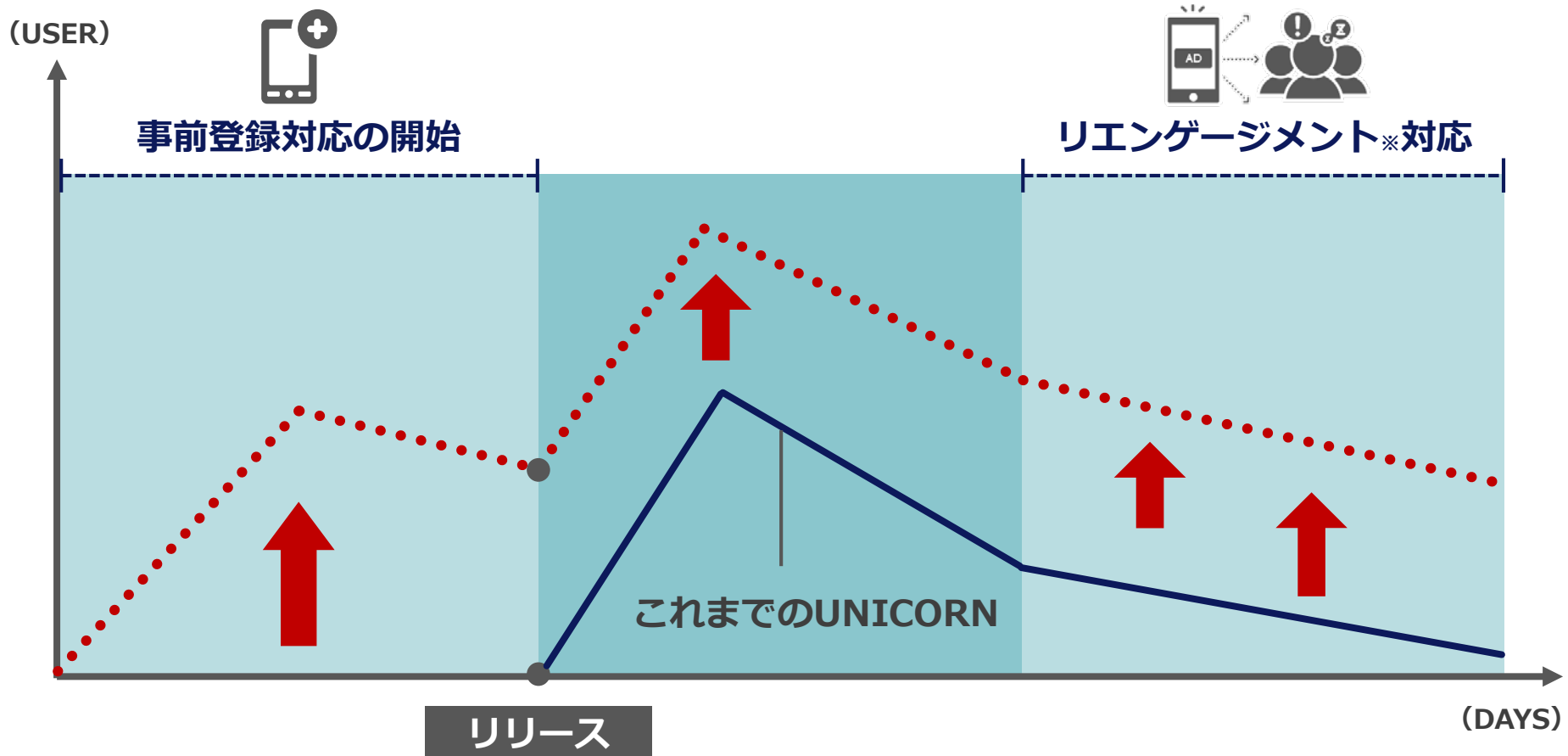
ブラックリストによるブランド価値の毀損防止

.....
Momentum株式会社の「Black Swan Verification」を通じてアダルトサイト、ヘイトスピーチといった社会的に不適切なサイトや、広告主の業種やサービスに対する批判的・ネガティブな広告出稿に起因するブランド価値毀損を回避することが出来ます。これにより、より一層不適切なメディアへの配信を防ぐことが可能となりました。
.....

2. 事業概況～App Marketing



従来の新規ユーザーの獲得に加え、
事前登録と離脱防止にも対応



※アクティブユーザーの推移

2. 事業概況～Global Marketing



UNICORN、韓国・台湾へ投入 今後、東アジア以外にも展開予定

2018年
5月

韓国で運用開始

 **UNICORN**
REDEFINE DIGITAL MARKETING
日本で正式運用開始

Korea

Japan

Taiwan

2018年
5月

台湾で運用開始

韓国での成功事例（一部）

6月度のゲームアプリ広告配信において
主要アドプラットフォームよりも
優れた配信成績を記録

	CV※	ROAS
UNICORN	4,051	11.7%
A社	1,662	11.5%

※インストールや会員登録など、収益に結びつく行動

2. 事業概況～App Marketing



業界でも高い注目度を集める

【2018.6.1】

AWS Summit Tokyo 2018

Startup Tech Talks: Data Lakeと分析事例集

AWS（アマゾン ウェブ サービス）Summitとは、世界20拠点で展開するツアーで、最新テクノロジー動向や多種多様な業種や企業規模でのクラウドサービス活用例など、数多くのセッションがあり、日本での登録者は2万人以上の世界最大規模のサミットです。

【2018.7.23】

Digital Advertising Japan Seminar 2018

Bulbit における Data Lake と分析活用事例

その他
Next Marketing Summit 2018 など



株式会社アドウェイズ 取締役
Bulbit株式会社 代表取締役

山田 翔



Bulbit株式会社
TOP Platform Architect

礪 暁毅

2. 事業概況～App Marketing



主要広告トラフィックの大部分をカバー

大手アドプラットフォーム



Google



一般WEB / アプリ / 広告トラフィック



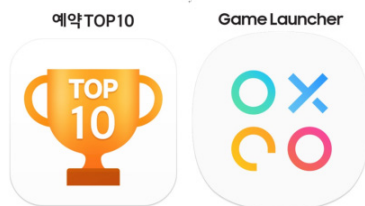
2. 事業概況



最新プレスリリース

【2018.5.24】

アドウェイズ、サムスンとグローバル提携し、「Galaxy」ユーザーに「予約トップ10」の新作アプリ事前予約サービスを提供開始

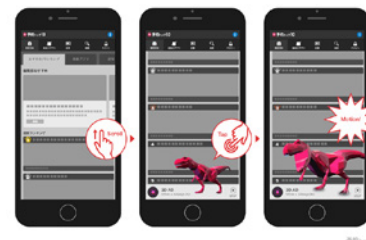


端末にプレインストールされている「Game Launcher」を通して、ゲームの配信前からコアなゲームユーザーにアプローチし、初期のユーザー獲得を支援します。今後は韓国だけでなく、「予約トップ10」を展開している日本、アメリカを含むグローバル展開を推し進めていく予定です。

**コアなゲームユーザーの
必須プラットフォームとの連携で
より価値の高いサービスの提供へ**


【2018.7.18】

3DCGを広告素材として配信できる「3D AD」の特別純広告をVRizeと共同開発



独自の技術を用いて低コストでクリエイティブの制作ができる為、リッチ広告の配信ハードルが下がり、より多くのクライアントのニーズに応えることができる世界的にも前例のない広告サービスとなっています。

**平均クリック率の高い「3D AD」を
使用した世界的にも前例のない
特別純広告の提供へ**



Beyond Everything Internet

インターネットの全てを越えていく

なにか
すげー
みんなの初めて



本日はありがとうございました

本資料は株式会社アドウェイズの事業及び業界動向についての株式会社アドウェイズによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確かさ、その他要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社アドウェイズは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、発表日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社アドウェイズにより2018年7月31日現在においてなされたものであり、様々な要因の変化等によって、実際の業績とは異なる可能性がありますことをご了承ください。

3. 補足資料

3. 補足資料



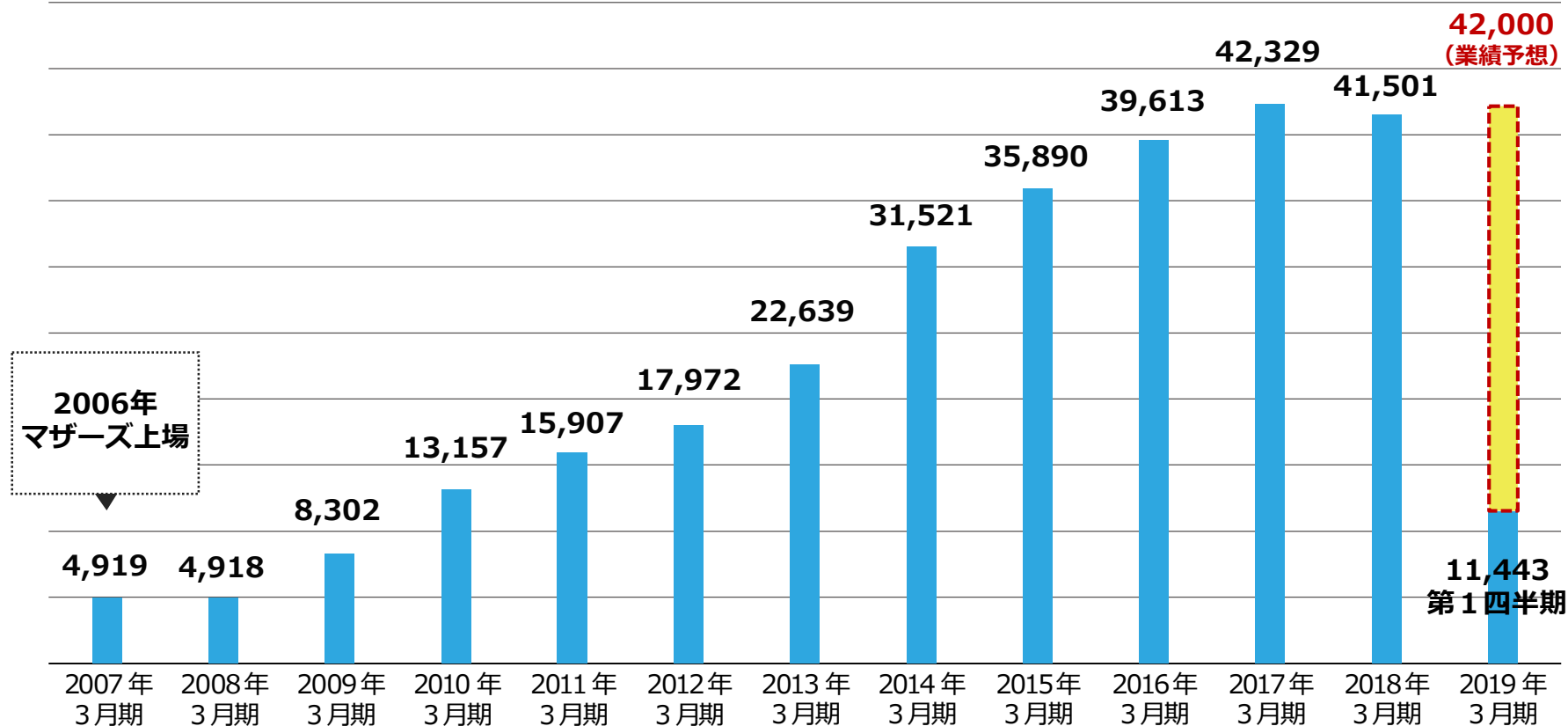
連結売上高 年間業績推移

PC/フィーチャーフォン
アフィリエイト事業に注力

スマートフォン広告事業
の開始と拡大

海外への注力

新規プロダクト
への注力

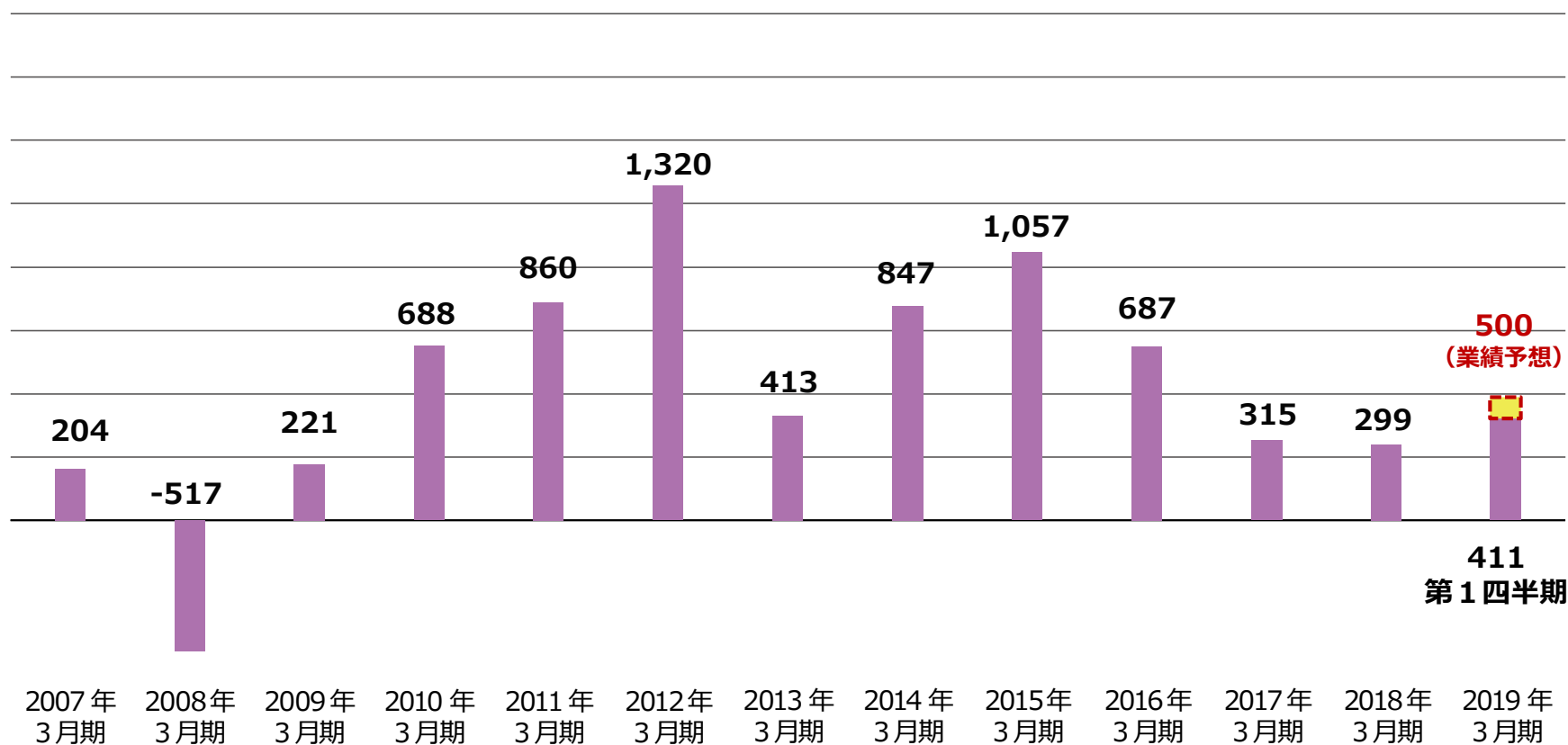


(単位：百万円)

3. 補足資料



連結營業利益 年間業績推移



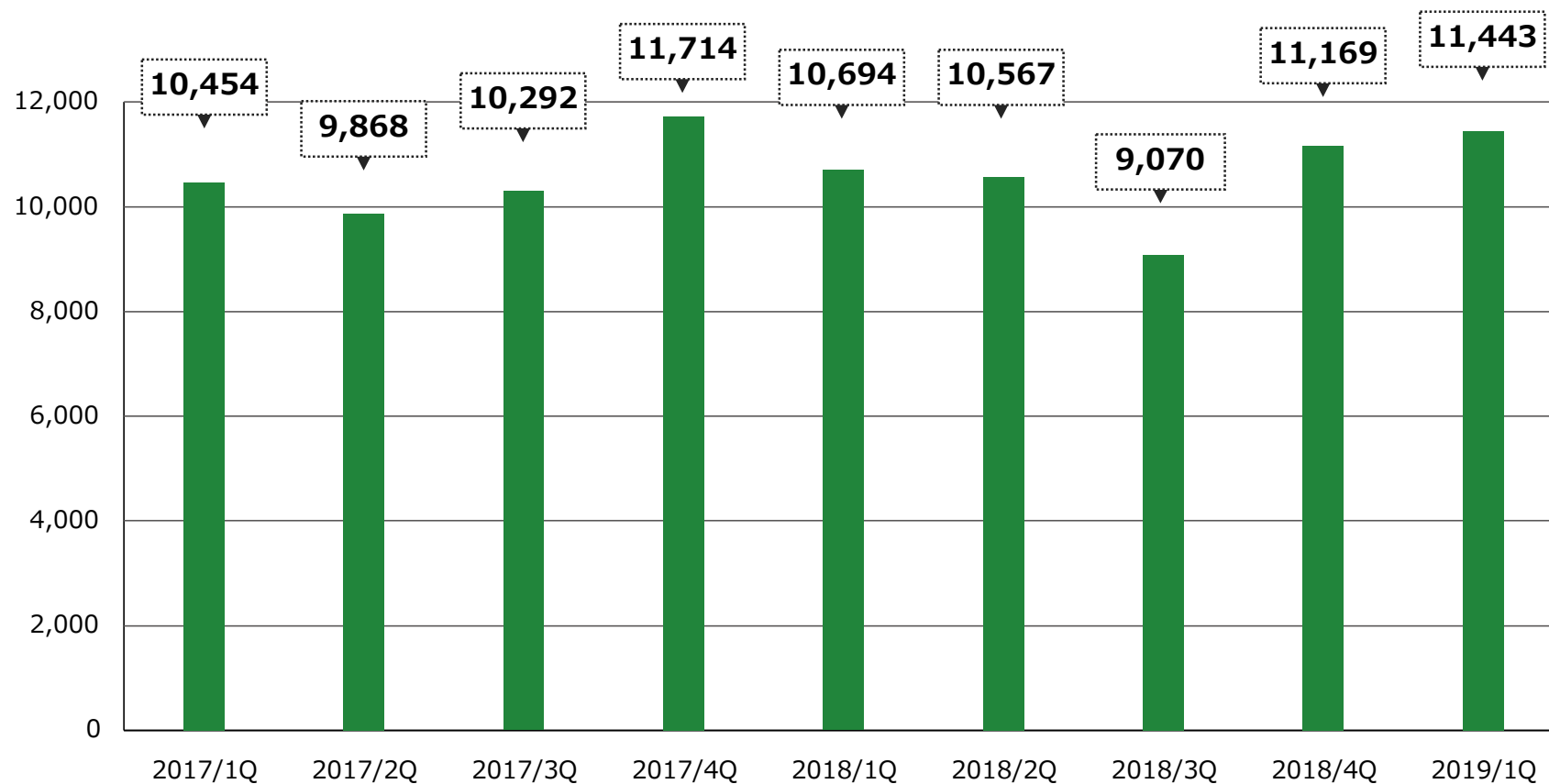
411
第1四半期

(単位：百万円)

3. 補足資料



連結売上高 四半期推移

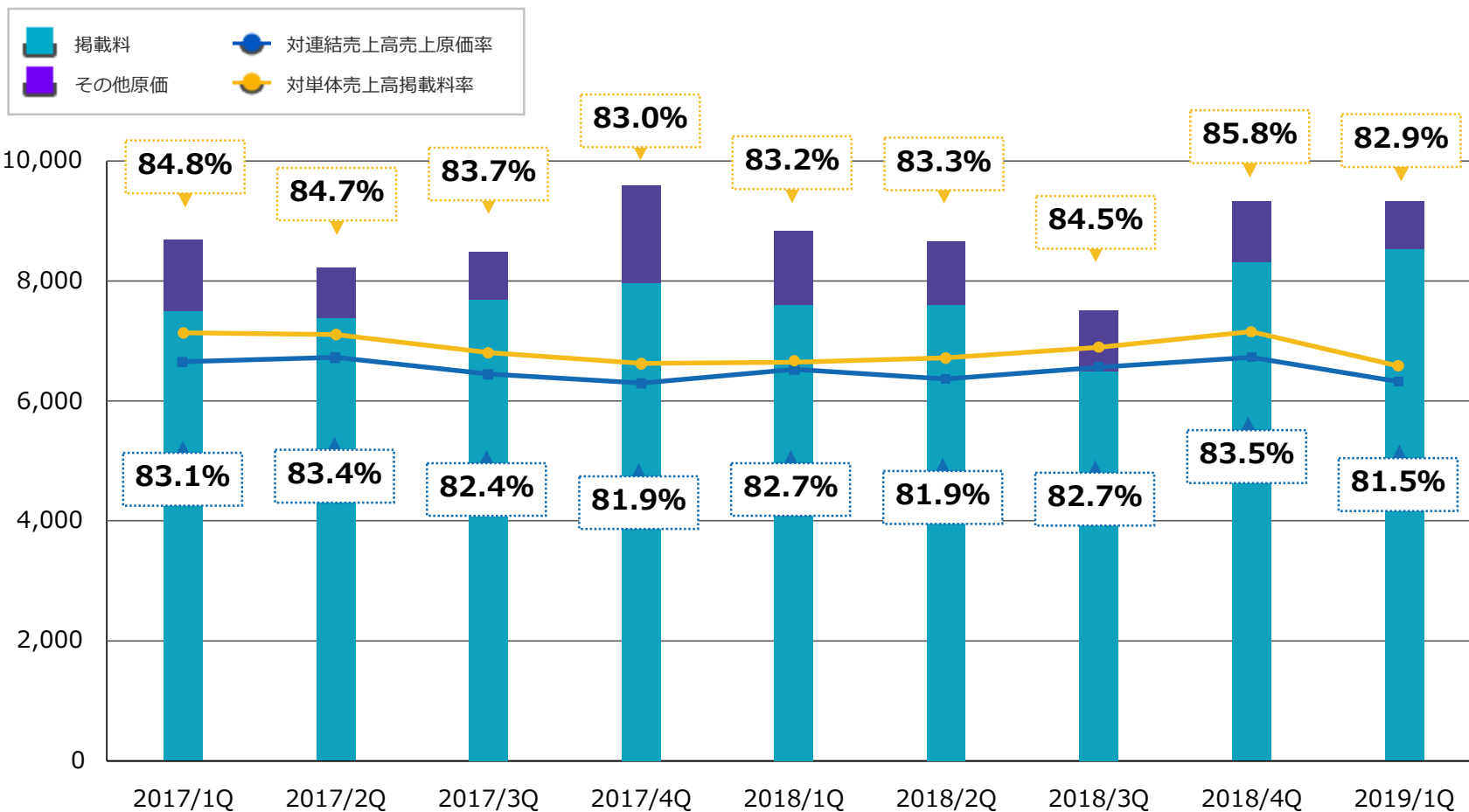


(単位：百万円)

3. 補足資料



連結売上原価 四半期推移

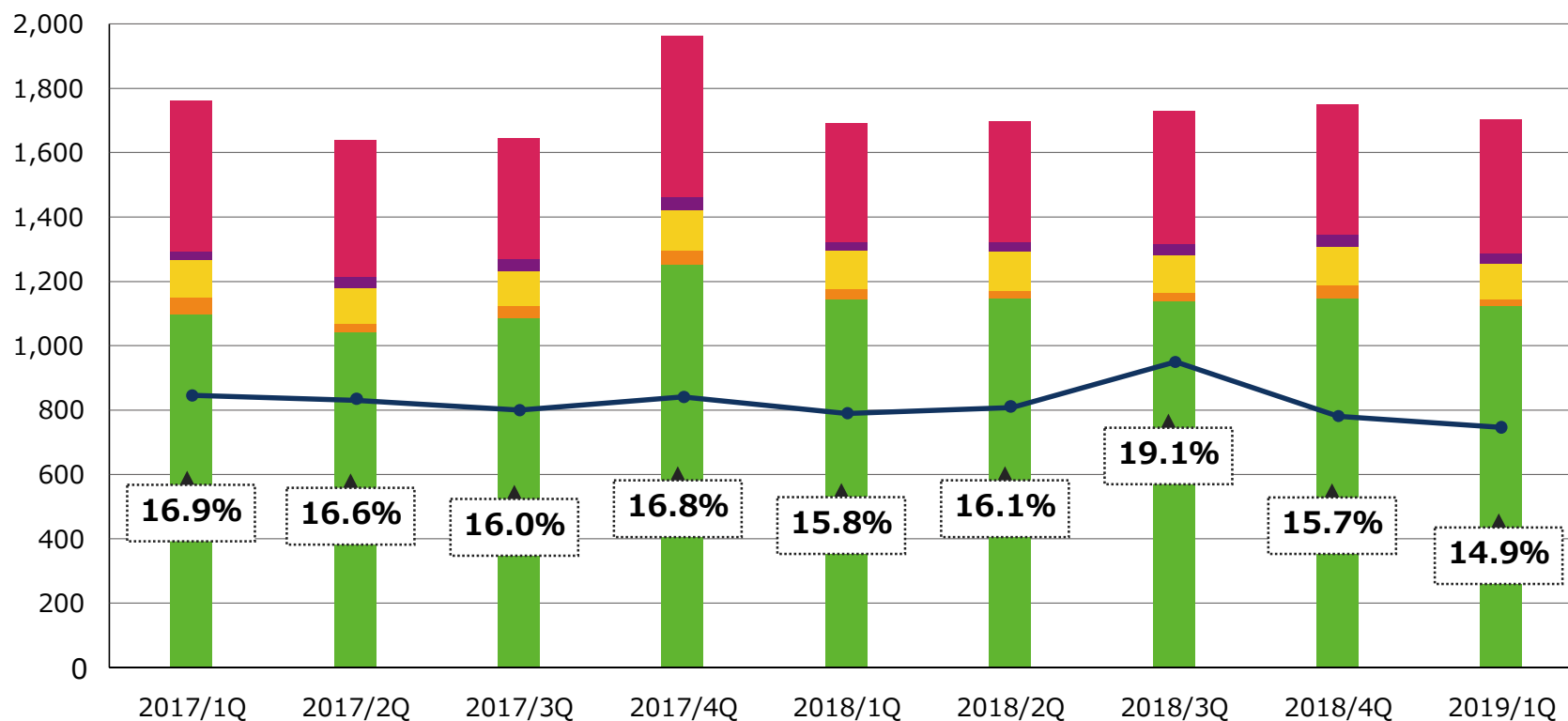
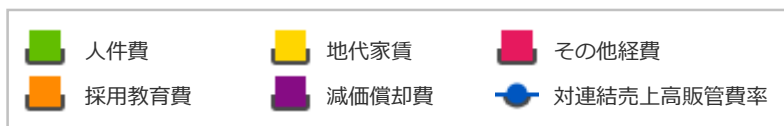


(単位：百万円)

3. 補足資料



連結販管費 四半期推移

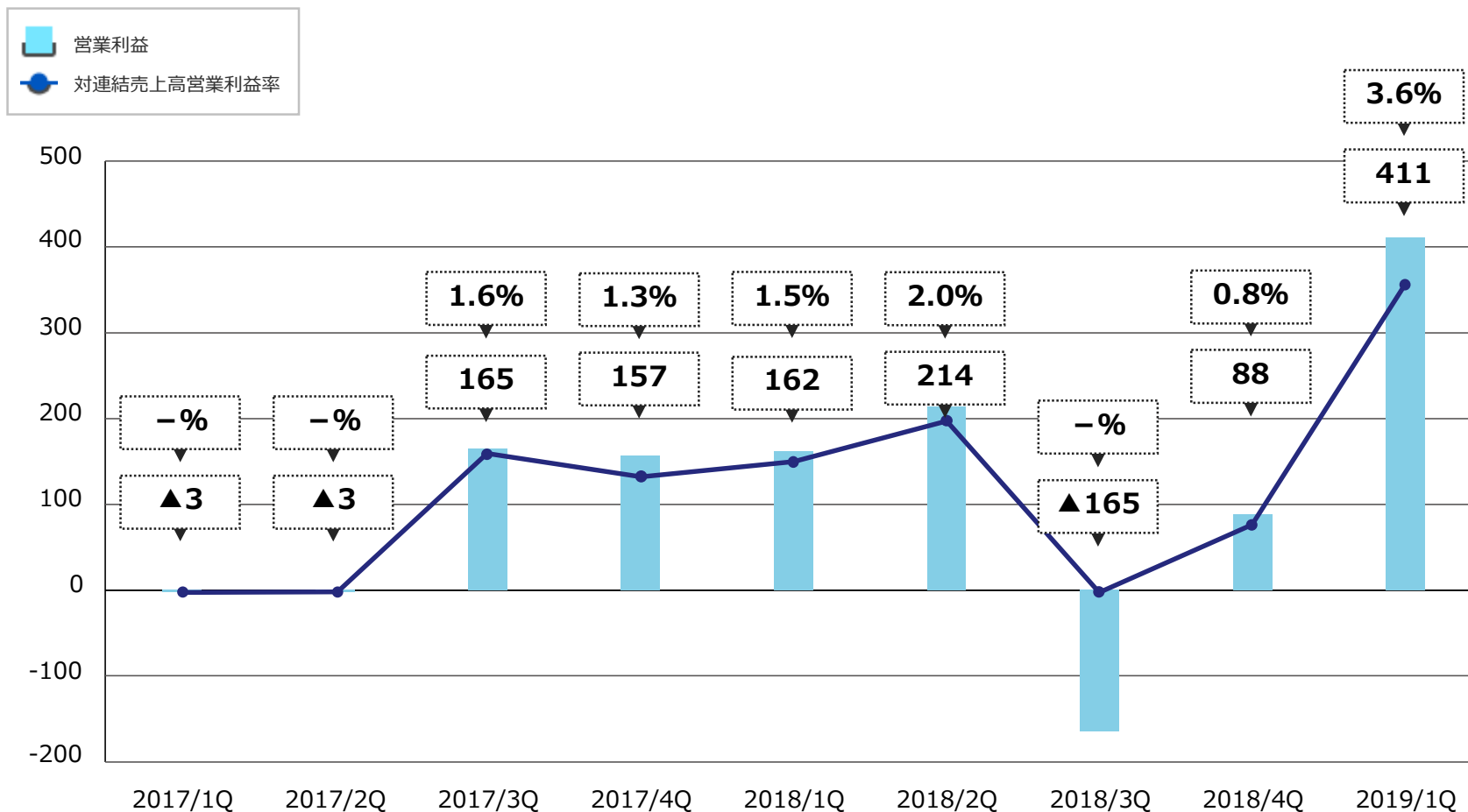


(単位：百万円)

3. 補足資料



連結營業利益 四半期推移



(単位：百万円)

3. 補足資料



連結貸借対照表（前四半期比）

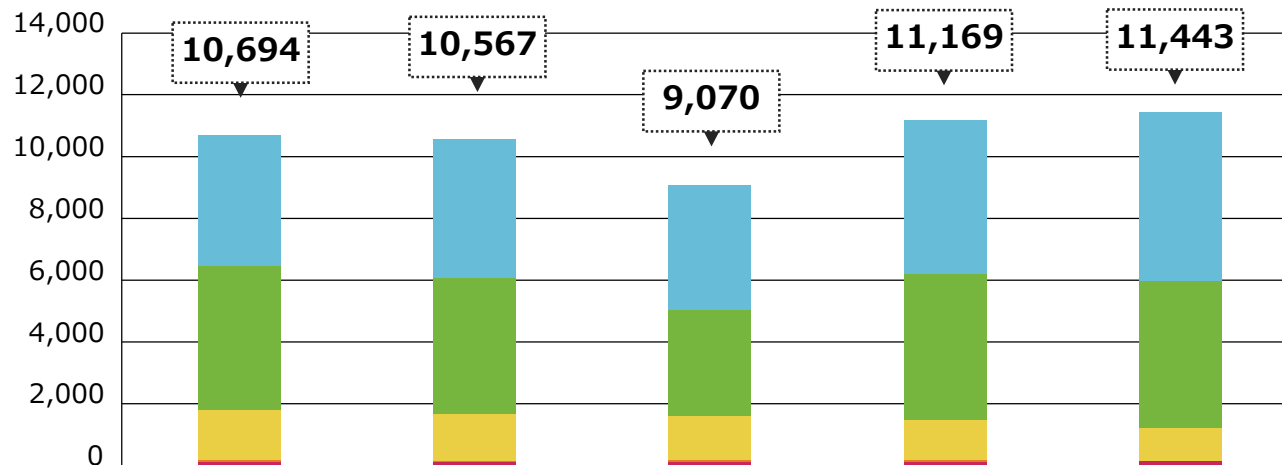
（単位：百万円）

	2019年3月期1Q	2018年3月期4Q	増減額	増減率
流動資産	16,034	15,195	+839	+5.5%
（現預金）	9,967	9,491	+476	+5.0%
固定資産	2,620	2,706	▲85	▲3.2%
総資産合計	18,655	17,901	+753	+4.2%
流動負債	7,499	6,731	+768	+11.4%
固定負債	131	147	▲16	▲11.1%
負債合計	7,631	6,878	+752	+10.9%
純資産合計	11,024	11,022	+1	+0.0%

3. 補足資料



セグメント内識別連結売上高構成比 四半期推移



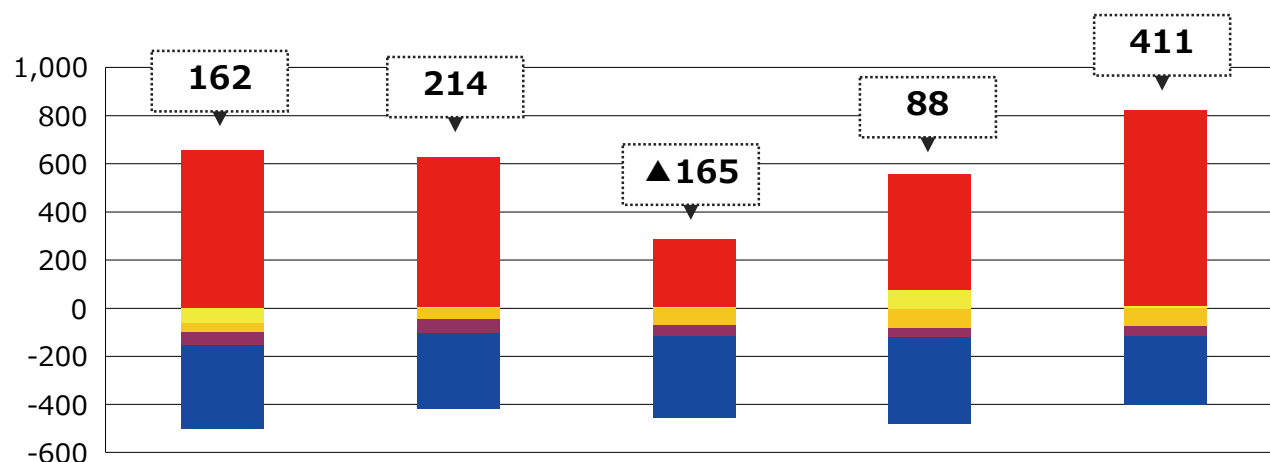
	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q	2018/4Q	2019/1Q	前四半期比	
						増減額	増減率
スマートフォン	4,551	4,771	4,317	4,960	5,464	+504	+10.2%
インターネット	4,663	4,420	3,407	4,706	4,774	+67	+1.4%
海外	1,298	1,209	1,164	1,330	1,049	▲281	▲21.1%
アプリ	68	54	50	47	20	▲27	▲57.5%
メディアその他	113	111	129	123	135	+11	+9.1%
合計	10,694	10,567	9,070	11,169	11,443	+274	+2.5%

※2019/1Qのセグメント変更に伴い、2018/1Qから変更後のセグメントに組替えて表示しております。

3. 補足資料



セグメント内識別連結営業利益構成比 四半期推移



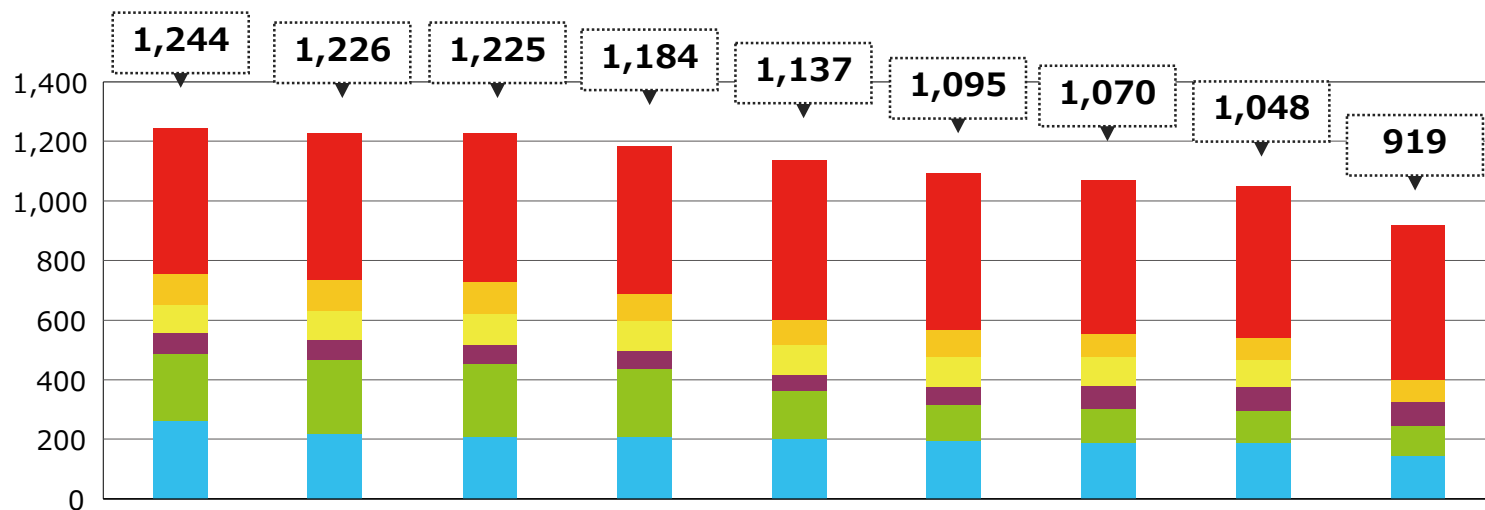
	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q	2018/4Q	2019/1Q	前四半期比	
						増減額	増減率
■ 広告	658	595	275	517	814	+328	+67.6%
■ 海外	▲60	33	9	43	0	▲74	▲99.5%
■ アプリ	▲40	▲45	▲71	▲83	▲73	+10	—
■ メディアその他	▲52	▲53	▲44	▲38	▲39	▲1	—
■ 消去又は全社	▲343	▲314	▲334	▲350	▲289	+61	—
合計	162	214	▲165	88	411	+323	+367.0%

※2019/1Qのセグメント変更に伴い、2018/1Qから変更後のセグメントに組替えて表示しております。

3. 補足資料



当社グループの従業員数 四半期推移



(単位：名)

	2017/1Q	2017/2Q	2017/3Q	2017/4Q	2018/1Q	2018/2Q	2018/3Q	2018/4Q	2019/1Q
日本アドウェイズ	489	492	499	496	536	527	516	509	521
中国アドウェイズ	103	103	104	92	86	91	77	73	72
中国開発センター※	96	97	105	100	98	104	99	92	0
国内子会社	69	67	65	60	57	58	76	79	84
海外子会社（中国以外）	226	251	244	229	161	122	113	106	98
派遣ノアルバイト等	261	216	208	207	199	193	189	189	144
合計	1,244	1,226	1,225	1,184	1,137	1,095	1,070	1,048	919

※2018年3月末にMBOが行われたことにより、中国開発センターの従業員数が「0」になっております。



会社概要

会社名	株式会社アドウェイズ（英名：Adways Inc.）	
設立年月日	2001年2月28日	
事業概要	インターネット関連事業	
代表者氏名	岡村 陽久	
資本金	1,605百万円	[2018年6月末日現在]
売上高	41,501百万円	[2018年3月期連結]
従業員数 ※臨時雇用者含む	919名（グループ全体）	[2018年6月末日現在]